

「【特別展】 琳派400年記念 琳派と秋の彩り」特製和菓子

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

菊の香

Kiku-no-Ka

菊は古くから長寿のシンボルとされる吉祥の花です。皆様のご健康を祈念して、酒井抱一が描いた清楚な菊の姿を写しました。中は爽やかな緑色の柚子あんです。



酒井抱一
《菊小禽図》



桔梗

Kikyou

五枚の花弁を持つ桔梗の端正な姿を、淡い紫の和菓子にしました。菊家特製のこしあんは控えめな甘さ。秋の日にふさわしい一品です。



速水御舟
《桔梗》



月のしずく

Tsuki-no-Shizuku

静かな秋の月の光に照らされたぶどう。菱田春草の一幅をモチーフに作りました。金柑入りの練切りが風味豊かな味わいです。



菱田春草
《月四題のうち秋》



にしき

Nishiki

秋の林を錦のように飾る紅や橙の葉。練切りのあざやかな彩りと、こしあんのしっとりとした甘さをお楽しみください。秋の訪れとともに葉が色づきます。



荒木十畝
《四季花鳥》のうち
「秋（林梢文錦）」



秋草

Akikusa

秋草に月と鶉を描いた酒井抱一の金屏風をイメージしたきんとんです。秋草の奥の月や手前の鶉は、羊羹で表現しました。



酒井抱一
《秋草鶉図》



※作品はすべて山種美術館蔵

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ￥650 ◎ 抹茶 ￥750
- ◎ 丸子紅茶 ￥650 ◎ 今月のお茶 ￥650
- ◎ お茶セット ￥1,000 ◎ お抹茶セット ￥1,100
- ◎ ケーキセット ￥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ￥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ￥510